

平成24年度第2回公立大学法人熊本県立大学理事会
議 事 録

日 時：平成24年10月23日（火） 午後4時00分～午後4時30分

場 所：公立大学法人熊本県立大学大会議室

出 席：理事長 五百旗頭 真
副理事長（学長） 古賀 実
理事（副学長） 半藤 英明
理事（事務局長） 益田 和弘
理事 小栗 宏夫
監事 清水谷 洋樹
監事 樋口 信夫

事務局：田代事務局次長、元島教務入試課長、福永総務課長、安達学生支援課長、阪本企画調整室長、前田地域連携センター事務長、田中学術情報メディアセンター事務長、川上総務課総務班長、浅川総務課財務班長、北島企画調整室主幹

1 開会（進行：田代事務局次長）

2 五百旗頭理事長あいさつ

3 議題（議長：五百旗頭 真理事長）

（1）審議事項

① 教員採用に係る枠取りについて

古賀学長から、資料1に基づき、「総合管理学部において看護学を担当する准教授の定年退職に伴う枠取り。この分野は学部もさることながら大学院において、ナーシングアドミニストレーション、看護管理という分野で非常に人気の高いところ。職位は教授または准教授でお願いしたい。1名の採用で、平成25年4月1日採用予定。少なくとも修士課程修了以上、博士の学位も持っている方が望ましい。また看護師として5年以上の実務経験が条件。大学院の修士の研究指導ができる方、また、大学院の教育に熱意をもってあたれる方、さらに熊本市近隣に居住できる方が望ましい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

（2）報告事項

① 公立大学法人熊本県立大学業務実績評価について

事務局から資料2に基づき、「6月の理事会にて平成23年度と平成18年度から平成23年度の第1期中期目標期間に係る業務実績報告書について承認いただき、その後、県が設置する熊本県公立大学法人評価委員会に提出したが、今般評価結果が届いたのでそれについての報告。平成23年度については、第1期中期目標期間の最終年度。年度計画を順調に実施していると認められるとの評価を受けた。ただし、卒業時までのTOEIC800点以上の獲得、また、ベストプロフェッ

サー賞が運用されなかった点などについては、今後の課題とされた。また、第1期中期目標期間に関しては、各項目別の達成状況については、今後更なる取組が求められる項目があるものの、全体評価としては中期目標を良好に達成していると認められ、その着実な実績については、高く評価するとの評価をいただいた。」との報告があった。

② 平成23年度財務諸表及び第1期中期目標期間末の積立金処分（繰越）の設立団体の承認について

事務局から、資料3に基づき、「平成23年度決算及び第1期中期目標期間末での積立金の第2期への繰越について設立団体である熊本県から承認を受けた旨の報告。6月に理事会で承認をいただき、その後、熊本県公立大学法人評価委員会で審議され、8月20日に、財務諸表、期末の積立金の承認を受けた。」との報告があった。

③ 「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業」の選定結果について

事務局から、資料4に基づき、「本学は平成22年度に文部科学省補助事業である『大学生の就業力育成支援事業』に採択され、『自律と自立を目指す学生GP制度』に取り組んできたが、平成23年度に補助事業が廃止され、後継事業として本事業が創設されたため、これに申請し、今般採択された。本事業は、ブロック毎に大学がグループを形成して取り組むものであり、本学は、九州・沖縄地区23大学の一員として申請を行い、9月20日に採択された。取組名称は「地域力を生む自立的職業人育成プロジェクト」で、「インターンシップの高度化」、「キャリア系科目の授業改善」、「学習評価方法の検討」の3テーマに取り組む。本学は、学習評価グループに属し、「学習評価方法の検討」に取り組んでいく。事業期間は、平成24年度から平成26年度の3カ年。今後、中心となって本事業を進めていく教員の採用を含めて、推進体制を整備していく。」との報告があった。

④ 平成24年度「大学間の連携共同教育推進事業」の選定結果について

古賀学長から、資料5に基づき、「これも文部科学省の補助事業であり、今般採択された。取組名称は『減災型地域社会のリーダー養成プログラム』で、熊本大学を基幹校として、県内4大学で取り組む。防災、減災に向けた地域社会の継続的な実現に向けた中核を担うべき人材養成が目的。今年度から5年間（毎年1千万円）で実施。本学は、社会科学分野の公共政策、地域安全政策の部分を中心に担当する。それぞれに強みを持ち寄り、共通の教育プログラムを5年間で構築する。今年7月の豪雨の際は本学の学生達もいち早くボランティアに参加。その経験をさらに発展させて日頃からリーダーシップをとれる人材を育成する。」との報告があった。

⑤ 熊本県立大学創立65周年記念国際シンポジウムの実施について

事務局から、資料6に基づき、「東アジア地域の発展に積極的に貢献する国際感覚に優れたグローバル人材の育成に関する国際シンポジウムを平成24年11月17日に開催する。全て同時通訳を入れる。内容については、記念講演、基調講

演、パネルディスカッションという構成。本事業については、本学の後援会予算及び熊本県立大学未来基金を活用する。」との報告があった。

4 その他

次回理事会は、平成24年12月18日（火）（14:30～の経営会議終了後、引き続き）に開催することを確認した。

5 閉会

以上